

令和7年度 入学者教育課程表

A 表

(表 面)

教育局 後志

北海道小樽桜陽高等学校 全日制課程

学科 普通科

第1学年の
学 級 数

5

教科	科目・標準単位数	学年 類型	1 年	2 年	3 年	計
国 語	現 代 の 国 語	2	2	2		2～4
	言 語 文 化	2	2			2
	論 理 国 語	4		2	2	4
	文 学 国 語	4				
	国 語 表 現	4				
	古 典 探 究	4		2	2	4
	○ 現 代 文 研 究 A	2			2	0～2
	○ 現 代 文 研 究 B	2			2	0～2
	○ 小 論 文 研 究	2			2	0～2
	○ 文 学 研 究	2			2	0～2
	○ 国 語 教 養	2			2	0～2
地 理 歴 史	地 理 総 合	2	2			2
	地 理 探 究	3		4		0～4
	歴 史 総 合	2	2			2
	日 本 史 探 究	3		4		0～4
	世 界 史 探 究	3				
	○ 歴 史 と 地 理	2		2		0～2
	○ 発 展 日 本 史	2～3			2～3	0～3
	○ 発 展 地 理	2～3			2～3	0～3
公 民	公 共 理 論	2		2		2
	倫 理	2				
	政 治 ・ 経 済	2			3	0～3
数 学	数 学 I	3	3			3
	数 学 II	4		4		4
	数 学 III	3			3	0～3
	数 学 A	2	2			2
	数 学 B	2		2		0～2
	数 学 C	2			3	0～3
	○ 数 学 研 究 I	3			3	0～3
	○ 数 学 研 究 II	3			3	0～3
	○ 数 学 研 究 III	2			2	0～2
	○ 数 学 研 究 IV	2			2	0～2
	○ 数 学 研 究 V	3			3	0～3
	○ 発 展 数 学 I	4			4	0～4
	○ 発 展 数 学 II	2			2	0～2
	○ 発 展 数 学 III	3			3	0～3
	○ 数 学 応 用	2			2	0～2
理 科	科 学 と 人 間 生 活	2				
	物 理 基 礎	2	2			2
	物 理	4		5		0～5
	化 学 基 礎	2		2		0～2
	化 学	4			5	0～5
	生 物 基 礎	2	2	2		2
	生 物	4		5		0～5
	地 学 基 礎	2		2		0～2
	地 学	4				
	○ 理 科 探 究 A	2			2	0～2
	○ 理 科 探 究 B	2			2	0～2
	○ 理 科 探 究 C	2			2	0～2
	○ 生 物 研 究	2			2	0～2
	○ 物 理 研 究	2			2	0～2
	○ 理 論 化 学	3			3	0～3
	○ 生 活 の 科 学	2			2	0～2
保 健 体 育	体 育	7～8	2	2	3	7
	保 健	2	1	1		2
	○ 生 涯 ス ポ ー ツ	2			2	0～2

教科	学年		1 年	2 年	3 年	計
	科目・標準単位数	類型				
芸 術	音 楽 I	2	2			0～2
	音 楽 II	2		2		0～2
	音 楽 III	2				
	美 術 I	2	2			0～2
	美 術 II	2		2		0～2
	美 術 III	2				
	工 芸 I	2				
	工 芸 II	2				
	工 芸 III	2				
	書 道 I	2				
	書 道 II	2				
	書 道 III	2				
外 国 語	○ 音 楽 実 技	3			3	0～3
	○ 美 術 表 現	3			3	0～3
	英語コミュニケーションⅠ	3	3			3
	英語コミュニケーションⅡ	4		4		4
	英語コミュニケーションⅢ	4			4	4
	論 理 ・ 表 現 Ⅰ	2	2			2
	論 理 ・ 表 現 Ⅱ	2		2		2
	論 理 ・ 表 現 Ⅲ	2			2～4	2～4
家 庭	○ 実 践 英 語 A	3			3	0～3
	○ 実 践 英 語 B	2			2	0～2
情 報	家 庭 基 礎	2	2			2
	家 庭 総 合	4				
理 数	情 報 Ⅰ	2		2		2
	情 報 Ⅱ	2				
商 業	理 数 探 究 基 礎	1				
	理 数 探 究	2～5				
家 庭	ビ ジ ネ ス 基 礎	2～4			2	0～2
	ソ フ ト ウ ェ ア 活 用	2～4			3	0～3
各 学 科 に 共 通 す る 各 教 科 ・ 科 目 の 計	保 育 基 礎	2～6			2	0～2
			29	29	24～29	82～87
主として専門学科において開設される各教科・科目の計			0	0	0～5	0～5
学校設定教科に関する科目の計			0	0	0	0
総 合 的 な 探 究 の 時 間 (総合的な探究の時間)		3～6	1	1	1	3
合 計			30	30	30	90
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1	3
教 育 課 程 に 係 る そ の 他 の 事 項						
卒 業 ま で に 修 得 さ せ る 単 位 数			74 単位		卒 業 に 必 要 な 履 修 と 修 得 の 単 位 数	○ 1 分離している 2 分離していない
学 期 の 区 分		○ 1 3学期制 2 2学期制			学 期 の 区 分 ご と の 単 位 修 得 の 認 定	○ 1 実施している 2 実施していない
1 単 位 時 間 の 弾 力 化		○ 1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 [1日の授業時間を()分×()時間で実施] 3 いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 [1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]と、[1週のうち ()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]を組み合わせて実施する。 4 その他()				
学 校 外 に お け る 学 修 の 単 位 認 定		○ 1 実施している (④) 2 実施していない				
総 合 的 な 探 究 の 時 間 の 実 施 方 法		○ 1 週時程に位置付けて実施する。 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。				
備 考	(1)地理探究又は日本史探究から1科目2単位を選択履修すること。 (2)物理、生物、音楽Ⅱ、美術Ⅱ、歴史と地理から1科目2単位を選択履修すること。但し物理、生物は3年次以降に継続履修すること。 (3)現代の国語、数学Bから1科目2単位を選択履修すること。 (4)化学(5単位)又は理論化学(3単位)及び物理研究(2単位)と生物研究(2単位)から1科目のいずれかを選択履修すること。 (5)数学Ⅲ(3単位)と数学C(3単位)、又は数学研究Ⅰ(3単位)と数学研究Ⅱ(3単位)のいずれかの組合せを選択履修すること。 (6)数学研究Ⅲ、発展数学Ⅱ、地理探究、日本史探究から1科目2単位を選択履修すること。 (7)理科探究A、理科探究B、理科探究C、実践英語B、生物研究から1科目2単位を選択履修すること。 (8)実践英語A、発展数学Ⅲから1科目3単位を選択履修すること。 (9)発展日本史、発展地理から1科目2単位を選択履修すること。 (10)論理・表現Ⅲ(4単位)、又は論理・表現Ⅲ(2単位)とビジネス基礎(2単位)の組合せで計4単位を選択履修すること。 (11)現代文研究B、国語教養から1科目2単位を選択履修すること。 (12)発展地理、発展日本史、政治・経済、音楽実技、美術表現から1科目3単位を選択履修すること。 (13)小論文研究、生涯スポーツ、保育基礎、数学応用から1科目2単位を選択履修すること。 (14)実践英語A、ソフトウェア活用から1科目3単位を選択履修すること。 (15)文学研究、生活の科学から1科目2単位を選択履修すること。 (16)化学は化学基礎の履修後に履修すること。 (17)音楽Ⅱは音楽Ⅰを、美術Ⅱは美術Ⅰをそれぞれ履修後に履修すること。 (18)音楽実技、美術表現の履修条件はない。					

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。